

《タイトル》「胃・大腸」早期がん治療について

《開催日》2022年8月24日 医療公開講座 対面

8月24日（水）当院の消化器内科 津谷亮佑医師による医療公開講座が開催されました。早期がんの内視鏡治療には、輪状のワイヤーを使った治療法（EMR：病変2cmまで）と、専用ナイフで周りを切り粘膜と切り離す（ESD：2cm以上も可能）があります。これらの治療は、患者さまの負担は少ないが、合併症（出血や穿孔等）のリスクがあることなどを説明しました。



来場した方の中には、過去に胃がんや大腸がんの手術を受けられた方もおり、「再発防止のための検査を受ける重要性」などを理解できたという意見もありました。